



平成 21 年 7 月 27 日

各 位

会社名 AOCホールディングス株式会社
代表者名 取締役社長 関屋 文雄
(コード番号 5017 東証第一部)
問合せ先 IR・広報部長 原 伸正
(TEL 03-5463-5065)

日本オイルエンジニアリング㈱のイラク原油輸出施設復旧計画に係る
プロジェクト・マネジメント契約締結に関するお知らせ

今般、当社子会社の日本オイルエンジニアリング株式会社（以下「JOE」、本社：東京都中央区、取締役社長：松之木 慶太、資本金：6 億円、当社持分法適用会社）はイラクの国営南部石油会社 South Oil Company (SOC) と同国原油輸出施設復旧計画に係るプロジェクト・マネジメント契約を締結いたしました。

JOE は、当社子会社のアラビア石油株式会社（本社：東京都品川区、取締役社長：穂谷野 一敏、資本金：130 億円）がイラク石油省との技術協力に関する覚書に基づいて、2005 年から 2007 年にかけて実施したイラク南部の原油貯蔵・出荷施設の能力増強に係わる技術的検討およびマスタープラン策定に日本側協力企業とともに参画しました。その実績を踏まえ、2008 年 10 月に SOC より公示された「イラク原油輸出施設復旧計画 (Crude Oil Export Facility Reconstruction Project)」に係るプロジェクト・マネジメントの入札に対して、八千代エンジニアリング株式会社（本社：東京都新宿区）と共同で応札しておりましたが、今般、受注に成功し、契約締結に至ったものであります。

同契約の対象となるプロジェクトは、日本政府が国際協力機構 (JICA) を通じてイラクに供与する円借款により行われるプロジェクトであり、具体的にはイラク南端の陸上原油貯蔵・出荷ターミナルから、バスラ沖合約 50 キロメートルに位置する 2 箇所の海上出荷ターミナルを結ぶ海底原油出荷パイプライン (全長約 75 キロメートル) を新規に敷設し、さらに海上出荷ターミナル近傍に原油出荷ブイを設置するものであります。

JOE は八千代エンジニアリングと共に同契約に基づき、本年秋より約 3 年半の予定で当該工事の基本設計 (FEED)、工事コントラクターの選定 (入札書類作成・評価手続き) の支援、工事の監理、SOC スタッフの教育訓練等を実施する予定であります。

なお、本件の本年度当社グループ連結業績に及ぼす影響は軽微であります。

今回の JOE の石油関連サービス契約締結を契機として、当社グループの石油上流事業を担うアラビア石油は将来的なイラクにおける石油上流事業への参画を目指してまいります。

以上